

放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け・保護者向け） 実施報告書

令和3年2月10日

社会福祉法人つみき

つみき第1

管理者 大槻 亜紀子

放課後等デイサービスガイドラインに基づき、下記のとおり自己評価・保護者からの評価を実施しましたのでご報告いたします。

記

1、実施概要

自己評価表：常勤職員3名・非常勤職員2名を対象に実施。

実施日：令和3年1月20日

保護者向け評価表：利用者保護者30名を対象に実施（有効回答12件）

実施期間：令和2年12月05日～令和3年1月8日

2、評価方法

自己評価表・保護者向け評価表の結果を参考に、意見の多かった点について職員間で討議。

3、公表方法

ホームページにて公表。広報誌『つみき新聞』にてその旨を告知。

4. 主な工夫している点

【設問 9】アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。

【設問 10】子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。

◎太田ステージを活用し、言語面の発達から子どもをとらえ、支援計画立案の一助としている。普段の活動の中で本人のニーズ、送迎時の申し送りから保護者のニーズをとらえ、記録に適切に残すことで、支援計画の見直し時にニーズを活かした支援計画作成を心がけている。

【設問 28】日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

◎帰宅送迎時や引き渡し時の申し送りをしっかり行うことで、職員・保護者双方とも子供の状況について共通理解を深めている。

5. 主な改善すべき点（改善目標）

【設問 1】利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

◎職員・保護者ともに利用児が一番多い時間帯は手狭だと感じていることが分かった。収納等調整し、少しでも部屋を広く使えるよう工夫していく。

【設問 38】緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

【設問 39】非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

◎各曜日について、年1回以上は訓練を実施するとともに、訓練実施時の申し送りで実施やマニュアルについて啓発活動を行っている。

【設問 33】子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

◎苦情対応に関しては、体制整備や対応のフロー等しっかり運用しているが、一方で保護者から苦情の窓口については知らないとの声もあった。一層の周知を図るとともに、相談体制と窓口を広く周知することで、苦情に至る前段階で保護者のニーズや困りごとに助言対応できる体制を整えていく。

以上